

# 子供の可能性を育む 「いずみ」の保育園

マスコミ注目

東京いずみ幼稚園の  
姉妹園



社会福祉法人新泉学園  
ナーサリースクールいずみ新松戸

## 先生と保護者が「真の子育て」を目指す園へ

我が子がこの世に生まれた時、御父母の皆様はどう思いましたか。それはさぞ、いや、とびきり嬉しかったことでしょう。きっと、我が子が光り輝いて見えたことと思います。これは親なら誰もが共有できる気持ちだと思います。そんな可愛い我が子にける親の願いは何でしょうか。健康で明るい子に育つ、それが第一。そして、少しでも欲を言えば、自分より立派な大人に育ってほしい。これも誰もが共通する思いでしょう。私は40余年、乳幼児の教育に携わってきましたが、これが“子育ての真理”だと信じています。

この光り輝く我が子が、将来にわたって光り輝き続けるためには、どうすればいいでしょうか。私は三つの要素が不可欠だと確信しています。1つ目は、親としての心構えを創ることです。人は子どもを授かったからといって、良い親になる訳ではありません。「こんな大人になってほしい」「こういうふうに育ってほしい」という願いがあるなら、まず親自身が手本になろうと努力することです。また、我が子に対して良いことを具体的に働きかけていくことです。そうすることで、少しずつでも良い親になり、親子の情愛が育まれていきます。2つ目は、根拠のある子育てをすることです。子育ては、ともすると自分の生き立ちが先入主となり、好き嫌いで判断しがちです。しかし、近年は脳生理学の進歩や先駆者の様々な教育実践により、乳幼児期の適切な教育方法が明らかになってきています。また、幼い時の教育が将来にわたって大きな影響を与えることが科学的にも解ってきました。こうした科学的根拠(エビデンス)と実績のある教育を選ぶことが重要です。3つ目は、先生と親御さんの信頼関係です。先生は教え子のために、親御さんは我が子のために双方で努力し、共に子供の成長を喜ぶ合う存在です。両者の子育て観が一致し、園の方針に共感できることが、子供を健やかな成長に導くための前提条件です。

これらの3つの要素は、保育園にお子さんを入園させるご家庭でこそ重要だと考えます。世間では、「子育て代行業」となっている保育園もあるようですが、私共の園は子育ての真理に基づいて、子供が真に成長する園を目指しています。私が東京いずみ幼稚園での教育実践の中で明らかになった真理は、極めてシンプルです。それは、子供の脳にとって良いことを繰り返して行えばよい子に育つということです。子供の脳は感覚脳優位の時期であり、特に聴覚からの刺激に敏感です。また、機械的な記憶に優れることも科学的に明らかになっています。私共が実践しているミュージックステップ(音楽活動)や石井式国語教育法(漢字活動)は、乳幼児の発達段階に適した教育内容です。

「子供の可能性を育む」—これが私共の掲げるモットーです。情操豊かで心身共にのびのびと育つ理想の子育てに向けて、御賛同頂ける御父母の皆様と共に歩みたいと思います。

学校法人小泉学園  
社会福祉法人新泉学園  
株式会社いずみ教育研究所  
代表 小泉 敏男

## 実績・受賞歴

### 「いずみ」の教育成果が各方面で認められています

- ・主催(財)音楽教育振興財団・毎日新聞社 音楽教育振興賞(幼児教育界で初)
- ・東京ヴォーカルアンサンブルコンテスト ジュニアの部 金賞4回(幼稚園で初)
- ・主催(NPO)日本漢字教育振興協会 全国漢字かるた大会
- ・主催(学)小泉学園 後援ポーランド共和国大使館 シルクロードコンサート(故 高円宮憲仁親王殿下をお招きして)
- ・東京いずみ幼稚園創立40周年記念コンサート 於 東京文化会館 大ホール(幼稚園として初)
- ・いずみMS幼小合唱団 海外演奏旅行4回催行(ポーランド、ドイツ)
- ・『東京いずみ幼稚園式 美しい日本語が、心の強い子を育てる』(小泉敏男 著)出版
- ・研究論文「幼児向け絵画トレーニング『めだか・どるふいん』アイデアマラソンとトランス式創造性テストによる創造性効果の測定」(樋口健夫 共著)研究発表 於 日本創造学会



# 一日の流れ

こころとからだを思いきり使って楽しさを体感。豊富なカリキュラムと個性を尊重した自由遊びで毎日が充実。バランスのよい園生活です。

## 0・1・2歳児



## 3・4・5歳児



延長保育	7:00	延長保育
順次登園(～8:50)		順次登園(～8:50)
視診、検温(2歳児除く)		視診、身支度
自由遊び		自由遊び
体操・朝の会	9:00	朝礼
おやつ	9:30	設定保育
設定保育・お散歩	10:00	(MS、漢字、英会話、体育、 アイデアマラソンなど)
(MS、漢字、製作など)		外遊び
食事(授乳、離乳食含む)	11:00	食事
	11:30	
午睡	12:00	午睡(5歳児除く)
	12:30	
検温(2歳児除く)、おやつ	14:45	おやつ
帰りの会、順次降園	15:00	帰りの会、順次降園
自由遊び		自由遊び
夕保育	16:30	夕保育
補食	17:30	補食
延長保育(～19:00)	18:30	延長保育(～19:00)
最終降園	19:00	最終降園(大谷田は20:30)



※一日の流れは基本的な形を示しております。保育内容や季節によって活動の時間帯が前後します。

※園によって活動の時間が異なる場合があります。詳しくはそれぞれの園にお尋ね下さい。

※0歳児は月齢や個々のリズムに応じて適切な保育を行います。成長に従って徐々に生活リズムを整えていきます。

# 保育内容

音感・言語・表現・体育—感覚機能に優れる乳幼児期の脳の発達段階に即した「いずみの適時教育」が才能豊かな子供を育てます。

## ミュージック ステップ



聴覚からの刺激に敏感で音楽が大好きな乳幼児の特性を活かした活動です。楽しいリズムや美しい発声による歌唱、器楽合奏などを通して、子供達の心が豊かになり、音感が定着します。頭声発声の柔らかく美しい歌声は、各種コンクールで高い評価を得ています。また、集団による音楽活動を通して自主性、集中力、協調性、積極性などが身に付きます。



## 英会話



聴覚からの言語の習得に優れた力を発揮する乳幼児期は、英語の発音に触れる絶好の期間です。本園では外国人講師による授業が毎週行われ、歌やゲームを通して英語に慣れ親しみ、コミュニケーションの素地を育みます。

## 石井式 国語教育



漢字仮名交じり文を用いた言葉の教育を行っています。乳幼児は言葉の獲得期であり、記憶力に優れています。子供達は、名文の暗唱や歌留多遊び、読み物絵本の音読、フラッシュカードなどに親しむことで、豊かな語彙(内言)と集中力を身につけます。また、文字に親しむことで読書好きな子に育ち、思考力と情操豊かな心を育みます。



## 立腰教育



正しい姿勢・礼儀作法・躰の基本を身につけるために、背筋を伸ばし腰骨を立てるよう指導しています。正しい姿勢は、意欲・集中力・やり抜く力・主体性等の精神面の向上にも効果があります。本園では毎日の瞑想(3分間)や日々の保育の中で立腰を実践しています。



## アイデア マラソン

子供の創造性を高める絵画活動です。「めだか」では、実物をよく見て正確に描くことで観察力・空間認知・表現力を養います。その後の「どるふいん」では、その日のテーマについて自由に発想し、絵と文字で表現します。毎日の活動で、絵が大好きな子に育ち、文字も楽しく覚えながら、子供達の考える力や発想力を伸ばします。



## 製作活動

子供達は、絵を描いたり工作をしたりすることが大好きです。それは、想像力を働かせて夢中で試行錯誤することを楽しんでいるからです。当園では、のり・はさみ・クレヨンなど基本的な表現技術の習得から始まり、様々な表現技法を体験させながら、自分の創造性を十分に発揮できることを目指しています。



## 体育指導

乳幼児期の体育指導のポイントは、様々な活動を通して自分の身体を自在に操れるようになるコーディネーション能力(調整力)を鍛えることです。専任講師の指導の下、子どもの健康な体と明るい心情、決まりを守る事を教え、運動が大好きな子に育ちます。



## 絵本

乳幼児の知的・情緒的発達にとって、絵本の読み聞かせは大切です。本園では、0歳児から読み聞かせを行っています。絵本を読む時間を共有することは、先生と子供達が物語の中の喜びや悲しみを分かち合い、共感する心を育みます。絵本をとおして耳から聞いた言葉は自分の語彙となり、表現豊かで賢い子供に育ちます。

## 時計 百珠 そろばん



数字は日々の生活で身近な存在です。本園では、百珠そろばんや数字カードを用いて数の概念を理解し、基礎的な算数を学習します。また、時計あそびを通して時刻を読めるようになります。保育の中でも時計を活用することで、時間を意識した生活をするようになり、規則正しい生活が身につきます。

## 食育



正しい食生活は、乳幼児が健康に過ごす上で大変重要です。本園では自園調理による給食を提供し、「食べる」ことを通じて健康・環境・文化を伝える食育を行っています。栄養士指導の下、素材本来の味わいを感じられるよう薄味の調理を心がけ、国内産の食材を極力使っています。また、献立は日替わりで行事の際などには行事食などを企画し、食を通して季節や文化に触れられるようにしています。

## 保育理念

# 乳幼児期に適切な保育を行い、優れた人格を育む

「三つ子の魂百まで」の諺のとおり、幼いころの教育環境はその後の人格形成に大きな影響を与えます。この一生に一度の大切な時期に、発達段階に合わせた適切な環境で保育し、人として優れた資質を高めます。

- ・就学前の0～5歳児に対して養護・教育を一体的に行い、一貫した教育・保育を行う。
- ・ご家庭（保護者）・社会（地域）・園（保育士）が協力し、子ども達の健やかな育ちを実現する。
- ・地域や関係諸機関と連携を図りながら、子育ての喜びを実感できるように支援する。

## 保育目標

保育所保育指針の趣旨を尊重し、次に挙げる資質を備えた子供を育成することを目標としています。また、園児に対しては「いずみの子」として保育目標を伝えております。

- ・感性豊かな子ども
- ・心の温かい思いやりのある子ども
- ・自分のことは自分でする子ども
- ・心身ともに健康で元気な子ども
- ・考えて行動する子ども



## 保育方針

園児が園生活を通して健やかに成長するために、次の方針に従って保育を行います。

### ・発達段階に応じた保育（適時教育の充実）

年齢や発達段階に応じた保育内容を豊富にし、適切な指導法で子供が主体的に活動に取り組めるようにします。

### ・教育効果を高める保育体制（チームティーチングの実践）

クラス担任を中心に、園スタッフ、専任講師、外部機関などが連携・協力し、質の高い保育を行います。

### ・印象に残る盛大な行事（年間行事の活用）

年間の諸行事を活用することで、豊かな生活体験の場を与え、乳幼児の活動への意欲と技能の向上を図ります。

## メディア掲載

# 「いずみ」の教育成果が注目を浴び、各種メディアに取り上げられています。



AERA  
2007.3.26



産経新聞全国版  
2007.3.26



産経新聞論説委員  
塩原経央著



赤すぐキッズ  
2007.9



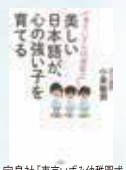
毎日新聞全国版  
2014.11



週刊東洋経済  
2015.10



読売新聞 教育ルネサンス  
2017.5



宝島社「東京いずみ幼稚園式  
美しい日本心が心の強い子を育てる」  
2015.10



日本テレビ  
スッキリ!!  
2011.1



日本テレビ  
「スッキリ!!」  
2012.3



TBS  
「あさチャン」  
2016.6



フジテレビ  
「めざましテレビ」  
2016.6



フジテレビ  
「情報プレゼンターとくダネ!」  
2013.5



フジテレビ  
「直撃LIVE グッディ!」  
2016.6



テレビ朝日  
「スゴイイッス!」視察団  
2016.5



テレビ東京  
「池上彰のご当地ウラ事情」  
2017.3

# 年間行事

チャレンジするから喜びがある。乳幼児期は生活体験から学ぶことが基本であり、中でも年間行事は日々の生活に彩りを与える重要な要素です。本園では、子供が成長する機会として各行事を設けており、本格志向で子供の印象に残るものにするを目標としています。夏祭り、運動会、餅つき、音楽発表会、豆まきなど、盛大に行うからこそ子供の活動意欲が高まり、いつまでも心に残る思い出となることでしょう。



## 1学期

- ・入園式
- ・こどもの日の集い
- ・保育参観
- ・保護者会
- ・プール開き
- ・夏祭り

## 2学期

- ・お店屋さんごっこ
- ・敬老参観
- ・運動会
- ・芋掘り遠足
- ・お遊戯会
- ・お餅つき
- ・かるた大会
- ・クリスマス会

## 3学期

- ・保育参観
- ・豆まき
- ・生活発表会
- ・雛祭り
- ・お別れ会
- ・修了証書授与式（卒業式）
- ・進級式



※その他 誕生会、避難訓練（毎月）、内科検診、歯科健診、幼保小交流行事

小規模保育(0~2歳)

株式会社いずみ教育研究所

## キッズルームいずみ松戸新田

〒270-2241 千葉県松戸市松戸新田256-24

TEL:/FAX:047-703-7190

定員：15名(生後2か月~2歳児)

開園時間：7:00~19:00(月曜~土曜)

※土曜保育はナーサリースクールいずみ新松戸と共同保育

休園日：日曜、祝日、年末年始



認可保育育園(0~5歳)

学校法人小泉学園

## ナーサリースクールいずみ大谷田

〒120-0001 東京都足立区大谷田1-1-9-101号

TEL:03-3629-0246 FAX:03-5697-6552



企業主導型保育所(0~2歳)

学校法人小泉学園

## キッズルーム東京いずみ

〒121-0053 東京都足立区佐野1-21-11

TEL:03-5856-2550 FAX:03-3605-6459



認可保育園(0~5歳)

社会福祉法人新泉学園

## ナーサリースクールいずみ新松戸

〒270-0032 千葉県松戸市新松戸北1-11-15

TEL:047-382-6612 FAX:047-382-6613

定員：120名(生後2カ月~就学前まで)

開園時間：7:00~19:00(月曜~土曜)

休園日：日曜、祝日、年末年始

